

私が働いている地域にある島

宗像支部 中村 正和＊

私が、宗像土木事務所に転勤してから早1年が経とうとしています。宗像土木は、他の土木事務所と比べて人数の少ない小さな事務所です。管轄地区は、宗像市と福津市の2市であります。その事務所の中の道路課建設係に所属していますが、私の担当する事業の中の一つに大島循環線特殊改良第1種という事業があります。この事業は、管内の島のひとつである大島の離島振興を図るための事業であります。ここでは、その事業を行っている大島ってどんなところ？という人の為に大島の説明をしたいと思います。

まず、大島は玄界灘に浮かび、福岡県内では一番大きな島であり、島の面積は7.18km²で人口は2006年4月末現在839人です。明治22年4月に町村制施行で大島村が誕生し、平成17年3月に宗像市に合併され、宗像市大島として現在に至ります。

それから、大島には見所いっぱいの観光スポットがたくさんあります。

まず、私が一番驚いたのは全国でもそうそうない市営の牧場があることです。大島島内に3箇所（約120ha）あり、たくさんの大島黒牛が自然いっぱいこの島でのびのびと育っています。

それから、御嶽山展望台は標高224mにあり、私が初めて大島に行ったときに訪れたこの場所は、眺めが最高に良い場所です。天気がよければ沖の島や長崎の壱岐、ヤフードームまで見えるそうです。お弁当を広げてのんびり昼寝とかして過ごしたら気持ちいいと思います。

他には、大島資料館があります。ここには、昔の大島の住民がどのように生活していたかとか大島で盛んな漁業がどういう風になっってきたかとかがわかります。2階には「海の正倉院」として有名な沖ノ島の数々の出土品が展示されています。



上写真 大島資料館（宗像市HPから）

また、植物ではネムノキの花があり 8 月になるとこの花は昼の時と夜の時では異なる雰囲気になるそうです。私は、まだ見たことがないので来年はぜひ見てみたいです。皆さんも機会があれば見に行ってみてはどうですか。

8 月といえば、海水浴ですがここ大島にもかんす海水浴場があります。夏になれば島内だけでなく島外からも多数の若者たちやカップル、家族連れなどがここに泳ぎにきます。ここには有料の観光休憩所があり、シャワー室やベンチなど施設も充実しています。

ちょっと離れた位置には、現在は休館していますが（さざなみ館）という温泉施設もあります。（今年の夏頃再開する予定）

この他にも大島灯台や風車展望所、砲台跡などいろんな観光場所があります。

まだまだ魅力がいっぱいの大島ですが、私の文章で興味を持たれた方、大島に行ってみようかなと思われた方がいれば幸いです。

最後に、本稿を執筆するに当たり添付した写真を提供して頂いた宗像市に感謝申し上げます。



上写真 ネムノキの花（宗像市HPから）



上写真 かんす海水浴場（宗像市HPから）



上写真 沖の島（宗像市HPから）

* 宗像土木事務所道路課建設係